

戦略的目標と主要な施策【現行計画】

戦略的目標(節)	主要な施策項目(項)	主要な施策小項目
第1節 渾身の力をこめて自然と共生する環境先進圏の実現	1.地球環境保全のための低炭素社会・循環型社会の構築 2.美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承 3.豊かな水環境と海洋の環境保全・再生・利用	(1)新エネルギー等の活用推進 (2)資源節約型経済・社会構造への転換 (3)二酸化炭素吸収源としての森林の整備 (4)循環型社会の構築 (1)良好な景観の保全と創出 (2)美しい森林、田園、川や海辺風景の保全と継承 (3)豊かな自然環境の保全と継承 (1)流域圏の貯留浸透・水涵かん養機能保全、適切な地下水管理 (2)おいしい水の供給と潤いある水辺空間創出 (3)漏水に強い地域づくり (4)総合的な土砂管理の取組の推進 (5)流域に着目した交流・連携 (6)海洋の環境保全・再生・利用
第2節 害にも強く安全で安心して暮らせる逞ましい圏域の実現	1.災害に備えたしなやかな圏域の形成 2.冬に強い地域づくりの推進 3.都市と農山漁村の共生と交流を推進する持続可能な生活圏域の形成 4.地域の持続的な発展の核となる活力ある都市の形成 5.暮らしやすい農山漁村の形成 6.人に優しい圏域づくり	(1)総合的な災害対策の推進 (2)大規模地震・津波対策の推進 (3)風水害・土砂災害・高潮災害対策の推進 (4)火山噴火災害対策の推進 (5)予防保全の管理への転換 (6)原子力関連施設の安全性確保 (1)冬期間の安全で快適なネットワークの確保 (2)冬期間の安全で快適な暮らしの確保 (3)雪の有効活用 (1)都市機能の分担と広域連携 (2)広域連携を支えるネットワークの構築 (3)既存ストックの有効活用による効率的なサービスの提供 (4)誰もが移動しやすい交通サービスの確保 (5)都市と農山漁村の共生と交流による地域経済の活性化 (1)東北コンパチシティの推進 (2)市街地拡大の見直しと都市内拠点への機能集積の強化 (3)中心市街地の活性化と歩いて暮らせるまちづくり (4)都市における安全・安心の確保 (5)豊かな住生活の実現 (6)環境問題に対処した都市の形成 (7)特色を活かした文化・芸術機能の強化、まちづくりの推進 (8)東北圏を牽引する国際的な中核都市の形成 (9)生産活動及び生活環境に資する社会基盤・情報通信基盤整備の推進 (1)東北圏の農山漁村が持つ魅力を活かした交流人口の拡大 (2)多様な地域ネットワークの構築 (3)条件不利地域への支援 (1)医療サービスの充実と緊急対応の向上 (2)少子高齢化等に対応した福祉サービスの充実 (3)ユニバーサルデザインの推進 (4)東北圏のものづくり技術を活かした戦略的な産業振興 (5)環境産業の振興 (6)地域産業の支援 (7)産学官連携の推進 (8)産業を支える社会基盤整備
	第3節 地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自主的な圏域の実現	1.国際競争力を持つ産業群の形成 2.地球に優しいエネルギーの安定供給と世界を先導するエネルギー技術開発の推進 3.東北圏の総合力が変える持続可能な農林水産業の創出 4.東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大 5.環太平洋・環日本海ゲートウェイの形成
第4節 交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現	1.環太平洋・環日本海ゲートウェイの形成 2.高速交通交流圏の形成 3.圏域内外を結ぶ多様なネットワークの形成	(1)格子状骨格道路ネットワークの整備と効率的活用 (2)高速鉄道ネットワークの形成 (3)国内航空ネットワークの維持拡大 (4)基幹的な国内物流ネットワークの形成と複合・貫輸送の促進 (5)生活と観光交流を支えるネットワークの形成 (6)情報通信格差の解消
第5節 東北圏民が一体となって地域を考えた行動する圏域の実現	1.「東北にっぽん」を創造する地域づくり協働体の構築 2.「東北にっぽん」を創造する地域づくり協働体の構築	(1)地域づくり協働体の構築 (2)中間的な支援組織の育成 (3)地域づくりコンソーシアムの創出 (4)地域資源の再発見と地域づくり戦略の立案 (5)地域づくりに関する交流・連携 (6)地域づくり評価制度の充実 (7)公物の管理を通じた協働 (1)地域づくりの実行力を備えた人材の育成 (2)地域の産業を支える人材の育成 (3)地域医療・福祉サービスを担う人材の育成 (4)地域の文化芸術を担う人材の育成 (5)外部人材等との交流・連携と情報発信

現行計画の検証・点検
(震災を踏まえた教訓・課題と、現行計画との突合)

【検証・点検結果による12の課題】



【検証・点検結果による12の課題 ~追加~】

- ① 赤字：有識者懇談会により追加した内容
- ① 広域的な機能分担を踏まえた広域的な地域間連携の促進、協力体制の構築
・平時の備えと被災後の時系列に応じた支援内容の把握と連携
- ② 多様な交通モード間の相互補完、広域交通ネットワークの代替性・多重性の確立
・「命の道」として交通ネットワークの必要性
- ③ 災害時の通信環境の確保、バックアップも含めれた情報通信のシステムの構築
- ④ 様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進
・「災害リスクの軽減策として3つの技術(津波検知技術、避難技術、情報伝達技術)の活用方策と実施機関の位置づけ
・様々な災害の複合的な発生への対応意を意識した防災対策
・原発事故を踏まえた防災地域づくり・まちづくり
- ⑤ 防災訓練・教育の充実強化や災害の記録と伝承
・原発事故を踏まえた防災訓練・教育と記録
- ⑥ 再生可能エネルギーの拡大とエネルギーの安定供給
・地域特性を活かした再生可能エネルギーの活用
- ⑦ 災害時における医療体制の強化や安心して暮らせる地域医療・福祉サービスの確保
・地域の拠点性を高め、高度医療アクセスを容易にするなどの方向性
- ⑧ 災害時にも強い供給網の構築と円滑な物流の確保
- ⑨ 水産資源をはじめとする様々な地域資源の回復と地域産業の経営強化
・水産業の復興の中で生産から販売に至るシステム全体の復旧を推進
・観光の復興として東北圏全体に向けた施策や戦略を構築
・各地域でより具体的に利用可能な地域資源を把握し、記載
- ⑩ 地域のコミュニティ確保のための絆の構築
・「復興・復興を担う人」としてNPO等の活動と合わせ、ノウハウのある民間企業との連携の有効性
- ⑪ 復興に向けた新しい地域づくり
- ⑫ 原発事故がもたらした被害に対する多様な対策
・東北圏全体として最も重要な課題として位置づけ、継続的な取組と低レベル放射線量の蓄積に関する研究を推進

戦略的目標と主要な施策【変更計画】

戦略的目標(節)	主要な施策項目(項)	主要な施策小項目
(復興・防災) (復) 第1節 東日本大震災からの復興とともに災害に強い防災先進圏の実現	1.地球環境保全のための低炭素社会・循環型社会の構築 2.美しい四季に彩られる森林や田園、川や海辺の保全と継承 3.豊かな水環境と海洋の環境保全・再生・利用	(1)復興に向けた新しい地域づくり ←① (2)農林水産資源をはじめとする様々な地域資源の回復と地域産業の経営強化を交える地域づくり ←② (3)福島第一原子力発電所事故がもたらした被害に対する多様な対策 ←③ (仮)広域的な機能分担を踏まえた広域的な地域間連携の促進、協力体制の構築 ←④ (仮)広域的な機能分担を踏まえた広域的な地域間連携の促進、協力体制の構築 ←④ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤ (仮)様々な災害リスクを軽減する総合的な地域づくり・まちづくりの推進 ←⑤
(環境) 第2節 渾身の力をこめて自然と共生する環境先進圏の実現	1.災害に備えたしなやかな圏域の形成 2.冬に強い地域づくりの推進 3.都市と農山漁村の共生と交流を推進する持続可能な生活圏域の形成 4.地域の持続的な発展の核となる活力ある都市の形成 5.暮らしやすい農山漁村の形成 6.人に優しい圏域づくり	(1)冬期間の安全・安心なネットワークの確保 ←⑥ (2)冬期間の安全で快適な暮らしの確保 ←⑦ (3)雪の有効活用 (1)都市機能の分担と広域連携 (2)広域連携を支えるネットワークの構築 (3)既存ストックの有効活用による効率的なサービスの提供 (4)誰もが移動しやすい交通サービスの確保 (5)都市と農山漁村の共生と交流による地域経済の活性化 (1)東北コンパチシティの推進 (2)市街地拡大の見直しと都市内拠点への機能集積の強化 (3)中心市街地の活性化と歩いて暮らせるまちづくり (4)都市における安全・安心の確保 (5)豊かな住生活の実現 (6)環境問題に対処した都市の形成 (7)特色を活かした文化・芸術機能の強化、まちづくりの推進 (8)東北圏を牽引する国際的な中核都市の形成 (9)生産活動及び生活環境に資する社会基盤・情報通信基盤整備の推進 (1)東北圏の農山漁村が持つ魅力を活かした交流人口の拡大 (2)多様な地域ネットワークの構築 (3)条件不利地域への支援 (1)医療サービスの充実と緊急対応の向上 (2)少子高齢化等に対応した福祉サービスの充実 (3)ユニバーサルデザインの推進 (4)東北圏のものづくり技術を活かした戦略的な産業振興 (5)環境産業の振興 (6)地域産業の支援 (7)産学官連携の推進 (8)産業を支える社会基盤整備
(暮らし) (復) 第3節 害にも強く安全で安心して暮らせる逞ましい圏域の実現	1.国際競争力を持つ産業群の形成 2.地球に優しいエネルギーの安定供給と世界を先導するエネルギー技術開発の推進 3.東北圏の総合力が変える持続可能な農林水産業の創出 4.東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大 5.環太平洋・環日本海ゲートウェイの形成	(1)再生可能エネルギー等の活用推進 ←⑧ (2)資源節約型経済・社会構造への転換 (3)二酸化炭素吸収源としての森林の整備 (4)循環型社会の構築 (5)良好な景観の保全と創出 (6)美しい森林、田園、川や海辺風景の保全と継承 (7)豊かな自然環境の保全と継承 (8)流域圏の貯留浸透・水涵かん養機能保全、適切な地下水管理 (9)漏水に強い地域づくり (10)総合的な土砂管理の取組の推進 (11)流域に着目した交流・連携 (12)海洋の環境保全・再生・利用 (1)冬期間の安全・安心なネットワークの確保 (2)冬期間の安全で快適な暮らしの確保 (3)雪の有効活用 (1)都市機能の分担と広域連携 (2)広域連携を支えるネットワークの構築 (3)既存ストックの有効活用による効率的なサービスの提供 (4)誰もが移動しやすい交通サービスの確保 (5)都市と農山漁村の共生と交流による地域経済の活性化 (1)東北コンパチシティの推進 (2)市街地拡大の見直しと都市内拠点への機能集積の強化 (3)中心市街地の活性化と歩いて暮らせるまちづくり (4)都市における安全・安心の確保 (5)豊かな住生活の実現 (6)環境問題に対処した都市の形成 (7)特色を活かした文化・芸術機能の強化、まちづくりの推進 (8)東北圏を牽引する国際的な中核都市の形成 (9)生産活動及び生活環境に資する社会基盤・情報通信基盤整備の推進 (1)東北圏の農山漁村が持つ魅力を活かした交流人口の拡大 (2)多様な地域ネットワークの構築 (3)条件不利地域への支援 (1)医療サービスの充実と緊急対応の向上 (2)少子高齢化等に対応した福祉サービスの充実 (3)ユニバーサルデザインの推進 (4)東北圏のものづくり技術を活かした戦略的な産業振興 (5)環境産業の振興 (6)地域産業の支援 (7)産学官連携の推進 (8)産業を支える社会基盤整備
(産業) 第4節 地域の資源、特性を活かした世界に羽ばたく産業による自主的な圏域の実現	1.国際競争力を持つ産業群の形成 2.地球に優しいエネルギーの安定供給と世界を先導するエネルギー技術開発の推進 3.東北圏の総合力が変える持続可能な農林水産業の創出 4.東北圏ならではの地域資源を活かした観光交流の拡大 5.環太平洋・環日本海ゲートウェイの形成	(1)エネルギーの安定供給 (2)エネルギー技術開発の推進 (1)安全で安心して暮らせる食を支える農業の振興 (2)美しい森林を守り育てる林業の振興 (3)豊かな海を守り育てる水産物の振興 (4)地産品の創出 (1)地域資源の再発見と利活用の推進、新たな価値観への対応 (2)連携による観光推進体制の確立 (3)来訪者の受入体制の充実 (1)グローバル・ネットワークの構築 (2)グローバル・ゲートウェイの機能強化 (3)戦略的・効率的な国際物流の実現と推進体制の充実 (1)格子状骨格道路ネットワークの整備と効率的活用 (2)高速鉄道ネットワークの形成 (3)国内航空ネットワークの維持拡大 (4)基幹的な国内物流ネットワークの形成と複合・貫輸送の促進 (5)生活と観光交流を支えるネットワークの形成 (6)情報通信格差の解消 (1)地域づくり協働体の構築 (2)中間的な支援組織の育成 (3)地域づくりコンソーシアムの創出 (4)地域資源の再発見と地域づくり戦略の立案 (5)地域づくりに関する交流・連携 (6)地域づくり評価制度の充実 (7)公物の管理を通じた協働 (1)地域づくりの実行力を備えた人材の育成 (2)地域の産業を支える人材の育成 (3)地域医療・福祉サービスを担う人材の育成 (4)地域の文化芸術を担う人材の育成 (5)外部人材等との交流・連携と情報発信
(交流) 第5節 交流・連携機能の強化による世界に開かれた圏域の実現	1.環太平洋・環日本海ゲートウェイの形成 2.高速交通交流圏の形成 3.圏域内外を結ぶ多様なネットワークの形成	(1)格子状骨格道路ネットワークの整備と効率的活用 (2)高速鉄道ネットワークの形成 (3)国内航空ネットワークの維持拡大 (4)基幹的な国内物流ネットワークの形成と複合・貫輸送の促進 (5)生活と観光交流を支えるネットワークの形成 (6)情報通信格差の解消
(新たな公) 第6節 東北圏民が一体となって地域を考えた行動する圏域の実現	1.「東北にっぽん」を創造する地域づくり協働体の構築 2.「東北にっぽん」を創造する地域づくり協働体の構築	(1)地域づくり協働体の構築 (2)中間的な支援組織の育成 (3)地域づくりコンソーシアムの創出 (4)地域資源の再発見と地域づくり戦略の立案 (5)地域づくりに関する交流・連携 (6)地域づくり評価制度の充実 (7)公物の管理を通じた協働 (1)地域づくりの実行力を備えた人材の育成 (2)地域の産業を支える人材の育成 (3)地域医療・福祉サービスを担う人材の育成 (4)地域の文化芸術を担う人材の育成 (5)外部人材等との交流・連携と情報発信
3.地域コミュニティ確保のための絆の構築 (1)地域コミュニティの活性化 ←⑩ (2)防災防犯力の向上 ←⑫		